

平成15年度久慈地区新人大会

**野球部完全優勝
バドミントン部は団体・個人とも優勝
ソフトテニス部も県大会へ**

平成十五年度久慈地区中学校新人大会が九月二十七日から二十九日までの三日間、久慈管内の市町村を会場に行われました。

その結果、普代中学校（寺林拓也校長、生徒・百十九人）では、野球部（森子勇介部長・部員十五人）が圧倒的な

久慈地区を完全制覇！笑みを浮かべる野球部員たち。心新たに次の大会へ向け挑戦

バドミントン部男子は、団体が決勝で久慈中と対戦し、2-1で優勝を、個人シングルスでは三船玄太君(二年)が優勝、同ダブルスで、二又勇太君(二年)、日蔭茂井尚樹君(二年)ペアがそれぞれ県大会出場を決めました。

久慈地区新人大会は、野球部が準決勝で大野二中に5—0で勝ち、決勝では長内中に3—0と圧勝、優勝を決めました。

強さで優勝。バドミントン部（二又勇太部長・部員十二人）は、団体、個人シングルス、同ダブルスとも優勝。ソフトテニス部男子（米内佑希部長・部員十一人）も個人ダブルスで優勝、それぞれ県大会出場を決めました。

な頑張りは次の大会に続く大きな宝となりました。

結果は、野球、ソフトテニス部（男子・個人）とも二回戦に進みましたが、健闘むなく敗退。しかし、一生懸命な頑張りは次の大会に続く大きな宝となりました。

県中学校新人大会は、野球
が十月十八日、盛岡市を会場
に、ソフトテニス部男子は同
日、北上市を会場にそれぞれ
行われました。

（その他、三種目団体、個人
バスケットボール部、ソフト
ボーラー部、ソフトテニス部
女子）が出場。

残念ながら県大会へのキッ
プは手にすることができませ
んでしたが、皆さん健闘を
心からたたえたいと思いま
す。

きれいな通学環境を 老人クラブ松寿会と子どもら

ひ
十月四日、姐あ

ができるように子どもと一緒に危険個所のチェックをしながら清掃活動をしました。道路を横断するときには全員手を上げて渡るようにしました。自分は自分で守る。そして、友達が悪いことをするときには勇気を持つて止めましょう」とあいさつ。清掃活動などの労をねぎらいました。

普代小一年の日沼春稀くんは「道路わきにたくさんゴミや空き缶がすべてあります。ゴミの投げ捨ては悪いことだと思います」と話し、同六年の野田口祐香さんは「通学路の安全をみんなで確かめられてよかったです。知らない人に声をかけられたら気をつけることや一人では遊ばないことなど学びました」と笑みを浮かべ語ってくれました。

全国老人クラブ連合会は、老人週間に「社会奉仕の日」を設定し、各地で社会奉仕活動を実施します。松寿会は本年度の活動として旭日区内の通学路から普代小学校までの歩道を清掃区域に決め、空き缶や投げ捨てられたごみを拾つたり落葉を掃いたりしました。

松寿会は、児童と連携したり組みをすることで、一人ひとりに地域社会の一員であることの自覚が生まれ、健全な成につながることをねらいしています。

や命の大問題を考えて、ことは、とても大切なことです。互いに声掛け合って、明るくすみよい環境をつくるのをめざしていきたるものであります。

いっ環くつを。などる切題



ゴミの投げ捨ては絶対やめましょうと誓う児童ら